

鐵 と 鋼 第十九年 第十一號 昭和八年十一月二十五日發行

目 次

論 說

オーステナイト鑄鐵	藤 原 唯 義	865
窒素硬化鋼材の研究	伊 丹 榮 一 郎 高 尾 善 一 郎	893

抄 録

2) 耐火材、燃料及驗熱	線圖	○高力耐磨耗性可鍛鑄鐵
○キヌボラの裏付け	○米國に於ける安全剃刀ブレードの製作	○特殊元素を含む高級鑄鐵
○新しい高級耐火物	○銲接時の酸素窒素吸收量の影響研	○ニッケル—クロム冷硬鑄鐵
3) 銑鐵及鐵合金の製造		○熱處理せる鑄鐵の性質に及ぼす燐の影響
○高爐瓦斯の利用		○高温高壓に於ける水素の鋼に與へる影響
4) 鋼及び鑄鐵の製造	7) 鋼の性質	○反射爐鑄鐵
○製鋼所に於ける造塊作業	○鐵の A_1 A_2 變態に及ぼす水素の影響	8) 非鐵金屬及合金
○平爐作業に於ける鋼滓及び湯の温度	○含銅鋼の赤熱脆性と其の防止法	○金屬元素の硬度
6) 鍛鍊及び熱處理並に各種仕上法	○ $1\frac{1}{8}$ オーステナイト耐銹鋼の結晶粒界の腐蝕	
○フライス削り及外丸削りに便利な	○窒素に依るクロム鋼の改善	

雜 録

○米國の屑供給問題	○伊太利化學工業の現状	生産高表
○獨逸鐵鋼業昨今の事情(其の1—2)	○英國鐵鋼界近況	○昭和8年外國銑輸入高
○加奈陀鐵鋼業の昨今	○獨逸重工業合理化案	○主要製鐵所に於ける鐵鋼材生産表
○ルクセンブルグ製鐵業の沿革と一觀察	○秩父電氣の擴張完成	
○獨逸アルミニウム工業	○滿洲輕金屬工業の考察	
○特許出願公告及特許拔萃	○昭和8年9月中(八幡)製鐵所銑鋼	
日本鐵鋼協會記事		923
商 況 (販賣旬報第 244, 245, 246 號)		925
附 錄 日本鐵鋼協會第七回研究部會第三回銑鐵部會(粉鑄燒結法)記事 (953—976)		926

“TETSU TO HAGANE”

THE JOURNAL OF THE IRON AND STEEL INSTITUTE OF JAPAN.

Vol. XIX, No. 11. NOVEMBER 25, 1933.

Austenitic Cast Iron,	
by Tadyoshi Fujiwara. Dr. Sc.	865
On the Studies of Nitriding Steels,	
by Eiichiro Etami. Kogakus'ei. & Zenichiro Takao.	893
Abstracts	901
Miscellaneous	912
Patents	923
Proceedings of the Institute	925
Iron and Steel Market	926

PUBLISHED AT THE INSTITUTE OFFICE.

Higashi-Shichigo-kwan, No. 2, Marunouchi-Sanchome, Kojimachi-ku

TOKYO JAPAN,

(Tel. Marunouchi, No. 3,626)